

情報工学概論 (Introduction to Information Engineering)	1年・通年・2単位・必修 情報工学科・担当 内田 真司
[準学士課程(本科1-5年) 学習教育目標] (2)	
[講義の目的] <p>コンピュータは、現代社会のあらゆる分野に浸透し、誰もがインターネットを利用するなど、急速にその役割が増大している。本講義では、このような情報技術の進化の中核となっているコンピュータについて、基礎的な知識を身に付け、その本質を理解することを目的とする。</p>	
[講義の概要] <p>情報工学の基礎としてコンピュータの仕組みと動作について学ぶ。基本原理となる情報の表現法、特に2進数による情報の表現法について学ぶ。さらに、アセンブリ言語によるプログラミングの基礎について学ぶ。</p>	
[履修上の留意点] <p>授業をよく聞き、その場で理解することが大切である。分からぬことがあれば、積極的に質問すること。本講義では理解を深めるための課題を出題するので、必ず提出すること。</p>	
[到達目標] <p>前期中間試験： 1) 2進数、10進数、16進数の相互変換ができること 2) 論理積、論理和、否定、排他的論理和の演算について理解すること 3) ブール代数の等式を理解し、簡単な論理式の操作ができること</p> <p>前期末試験： 1) 2の補数について理解すること 2) 符号絶対値表現、2の補数表現、における数値の表現範囲の違いを理解すること 3) 符号付き数の加減算とオーバフローについて理解すること</p> <p>後期中間試験： 1) コンピュータの動作について理解すること 2) コンピュータの五大装置について理解すること</p> <p>後期末試験： 1) コンピュータの動作について理解すること 2) COMET II コンピュータの内部構造と動作について理解すること 3) CASL II の基本命令を理解すること 4) アドレス修飾の各方式を理解すること</p>	
[評価方法] <p>定期試験（年間4回の平均、60%）と課題・講義・資格取得の取り組み（40%）で評価する。講義の取り組みは、ノート提出を無作為に実施する。情報に関する資格取得者は加点対象とする。</p>	
[教科書] 青木征男著「情報の表現とコンピュータの仕組み」、マイスリ出版	
[補助教材・参考書] 適宜プリント配布	
[関連科目] ディジタル回路・情報リテラシーと関連させて学習すること	

講義項目・内容

週数	講義項目	講義内容	自己評価*
第 1 週	ガイダンス	コンピュータの歴史, コンピュータの種類	
第 2 週	コンピュータと 2 進数	2 値状態, 2 進数, 情報の表現方法	
第 3 週	数値の表し方(1)	位取り記数法, 2 進数, 10 進数	
第 4 週	数値の表し方(2)	8 進数, 16 進数	
第 5 週	数値の表し方(3)	2 進数, 8 進数, 10 進数, 16 進数の小数表現	
第 6 週	数値の表し方(4)	2 進数, 8 進数, 16 進数の小数表現	
第 7 週	文字コード	1 バイトコード、2 バイトコード, パリティビット	
第 8 週	前期中間試験解答	前期中間試験問題の解答, 答案用紙を返却	
第 9 週	負数と 2 の補数表現(1)	符号絶対値表現, 2 の補数表現	
第 10 週	負数と 2 の補数表現(2)	2 の補数表現, 表現範囲	
第 11 週	2 進数の加減乗除	2 進数の加減乗除, オーバフロー、シフト演算	
第 12 週	実数の表現(1)	固定小数点数表現	
第 13 週	実数の表現(2)	浮動小数点表現(IBM 形式)	
第 14 週	実数の表現(3)	浮動小数点表現(IEEE 形式)	
第 15 週	論理回路	論理回路、回路記号、真理値表	
前期期末試験			
第 16 週	前期末試験解答	前期末試験問題の解答, 答案用紙を返却	
第 17 週	論理回路	論理式と証明	
第 18 週	論理回路	加算回路、様々な論理回路	
第 19 週	コンピュータの構成	五大装置, プログラム内蔵方式、マシンサイクル	
第 20 週	処理装置	中央処理装置, メモリ	
第 21 週	記憶装置(1)	ランダムアクセスと順アクセス, ROM と RAM	
第 22 週	記憶装置(1)	補助記憶装置、キャッシュメモリ	
第 23 週	後期中間試験解答	前期末試験問題の解答, 答案用紙を返却する。	
第 24 週	入出力装置	入力装置, 出力装置, インターフェイス	
第 25 週	画像、音の 2 値化	2 値化の原理	
第 26 週	コンピュータの動作	COMETII, マシンサイクル	
第 27 週	コンピュータの命令	CASLII の命令の形式、プログラム言語	
第 28 週	アドレス修飾	直接・間接アドレス指定, インデックス修飾	
第 29 週	データ転送命令	レジスタ, メモリ間のデータ転送命令	
第 30 週	プログラムの基本構造	基本 3 構造(逐次、分岐、反復)	
学年末試験			

* 4 : 完全に理解した, 3 : ほぼ理解した, 2 : やや理解できた, 1 : ほとんど理解できなかった, 0 : まったく理解できなかつた。

(達成)

(達成)

(達成)

(達成)

(達成)